

## フィリピン台風被災地へ食糧支援を行いました

岩手医科大学 災害時地域医療支援教育センターでは、2013年11月に甚大な台風被害に見舞われ、今もなお深刻な食糧不足が続いているフィリピン被災地に対して、約5,000食分の食料支援を行いました。

非常食の購入により世界の飢餓救済に協力できる「救缶鳥プロジェクト」を実施している株式会社パン・アキモトと日本国際飢餓対策機構を通して行ったもので、災害時地域医療支援教育センターに備蓄している肉・魚・野菜・スープ・パン・おかゆ・果物の缶詰13,200缶が、フィリピンへ届けられました。

食料は2014年2月7日（月）にセンターを出発し、同月27日（木）に日本国際飢餓対策機構により、フィリピン被災地に届けられました。



食料の運搬作業を行うセンタースタッフ



食料を積み込む災害医学講座 眞瀬智彦 教授



現地に届けられた食料  
(写真提供：日本国際飢餓対策機構)



現地に届けられた食料  
(写真提供：日本国際飢餓対策機構)

【参考URL】

株式会社パン・アキモト救缶鳥プロジェクト：<http://www.panakimoto.com/kyucancho/>

日本国際飢餓対策機構：<http://www.jifh.org/>